

平成
26
年度

リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管の製造

企
業
デ
ータ

沖水化成株式会社

■所在地: 〒904-2162 沖縄県沖縄市海邦町3-14 ■代表者名: 代表取締役 岸本 力
 ■TEL: 098-982-1371 ■FAX: 098-921-2336
 ■設立年: 昭和40年 ■資本金: 2,409万円 ■従業員数: 30人 ■業種: プラスチック製品製造業

経 緯

当社は創業以来、硬質塩化ビニル管の製造・販売を行っている。また、自社製品の製造工程の中で排出された不良品や建築現場などで廃棄された塩ビ管廃材などを回収したリサイクル管も生産しており、近年では廃棄物業者が回収した他メーカーの製品を含む大量の産業廃棄物を原料とした塩ビ管の生産も試験的に実施していた。しかし、メーカー各社による原料配合の違いなどで、製品に焦げ付きや部分的な強度不足が生じ、製品化には至らなかった。そこで、再生原料を微粉碎することによって、原料が均一的に混合されれば製品化が可能と考え、本事業で微粉碎装置を導入した。

事業内容

ペレット状になった再生原料を、さらに細かくする微粉碎装置を導入し、県内の公共工事で使用される有孔管を試作した結果、形状・強度がJIS規格の範囲内に収まっていることを確認し、生産に踏み切ることになった。



微粉碎装置



微粉碎装置の導入によって、ペレット状の原料をさら細かくすることが可能になった

成 果

本事業の取り組みで製品化されたリサイクル有孔管とエコカラーVPは、沖縄県の「沖縄県リサイクル資材評価認定制度」(ゆいくる)の認定を取得。平成28年11月に生産および販売を開始した。

「ゆいくる」は、県内で排出された廃棄物を原料とした建設リサイクル資材の利用促進による環境型社会構築の支援と最終処分場の延命化を図ることを目的に、沖縄県が平成16年に制定したもので、認定された「ゆいくる材」は公共工事で積極的に使用される。当社製品も県発注の公共工事での採用があったが、まだ利益を計上するまでに至っていない。



リサイクル有孔管は、沖縄県リサイクル資材評価認定制度「ゆいくる」の認定を取得した

今後の展望

リサイクル有孔管は、認知度が低いため、今後のPR活動を強化していく。また、内部にリサイクル原料を使用し、外部にバージン原料でコーティングした2層管「再生硬質ポリ塩化ビニル管 オキスイ リサイクルVP」も生産。同じく「ゆいくる材」の認定を取得し、平成29年2月より販売を開始している。これにより民間工事での競争力を高め、売り上げの増大を図ることを目標とする。

平成
26
年度平成
27
年度

ものづくり技術

革
新
的
サ
ー
ビ
ス

おきなわの次世代企業の底力になる